


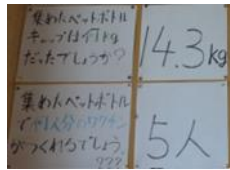


## 令和5年度（2023年度）学校版環境ISOへの取組

&lt; 学校名：宇城市立海東小学校 &gt;

## 1 取組の概要報告

## (1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	 <p>(写真1) 全児童が話し合って決めた本年度のISO宣言とその掲示</p>	<p>学校版環境ISO宣言</p> <p>○全児童の話し合いで本年度の学校版ISO宣言項目を下記のように決定した。それを児童昇降口近くの掲示板に掲示し、意識化を図った。(写真1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で使う電気代を減らそう。</li> <li>・レッツプレイリサイクル</li> </ul>
行動	<div>  <p>(写真2) ショウガ栽培</p> </div> <div>  <p>(写真3) 稲作 (田植え)</p> </div> <div>  <p>(写真4) 川探検</p> </div> <div>  <p>(写真5) キジの放鳥</p> </div>	<p>1 環境保全</p> <p>○各学年に花壇を配当し、植物を栽培している。 1年は自分の植木鉢、2～6年は花壇や理科と関連した栽培園で季節に応じて栽培している。 1年アサガオ、サツマイモ栽培 2年野菜栽培 3年ショウガ栽培 4年ツルレイシ栽培 5年イネ栽培 6年サツマイモ、クヌギ栽培 特別支援学級 野菜栽培</p> <p>○例年3年生がショウガ栽培、5年生が稲作を総合的な学習の時間の中心的な課題として取り組んでいる。(写真2、3)本年度、6年生が地域と連携して豊かな海を作るために森を育てる学習を行った。</p> <p>○1～3年生は地域を流れる砂川に出かけて、生き物の様子を観察したり、捕まえた生物を教室で飼ったりした。(写真4)</p> <p>○6年生が猟友会の協力で雉の放鳥を行った。猟友会の活動を知り、地域の山林と有害鳥獣について学んだ。</p> <p>(写真5)</p> <p>2 リサイクル活動</p> <p>○ペットボトルキャップ回収</p> <p>環境委員会が呼びかけてペットボトルキャップの回収を行った。夏休み前後に行い、集まった分を地域の回収企業へ届けた。</p>

	 <p>(写真6)電気使用量のグラフ化</p>	<p>○資源物回収</p> <p>環境委員会が呼びかけて資源物を回収した。アルミ缶等の資源物を一定期間児童玄関前に回収箱を設置して集めた。</p> <p>3 節電</p> <p>○電気代の見える化</p> <p>節電を呼びかけるだけでなく、環境委員会が事務室から情報を得て、グラフ化した。</p>
記録	<p>(写真7)</p> <p>ペットボトルキャップ回収の結果の掲示</p>   <p>(写真8) 換金額を定期的に掲示</p>	<p>○集まったペットボトルキャップの量とそれがどうなるのかを放送し掲示した。発展途上国の子どもたちのワクチン接種に使われる注射器にリサイクルされることを知って、児童の意欲がより高まった。(写真7)</p> <p>○集まった資源物を業者で換金し、得たお金(三千円程)で花苗を購入した。(写真8)</p> <p>○毎月電気使用量のグラフを更新した。</p>
見直し		<p>○資源物回収ではレッツプレイリサイクルとして呼びかけ、保護者も巻き込んだ。</p> <p>○ペットボトルキャップを集めるだけでなくその効果について周知した。</p> <p>○電気使用量と電気代について電気代値上げの面から解説した。</p>

## (2) 成果と課題

成 果	課 題
<p>○全校児童により話し合いを行ったことにより、学校版環境ISO宣言が児童にとって身近なものになった。</p> <p>○環境委員会を中心に、児童が毎月の活動を自主的に考え、工夫しながら活動する姿が増えてきている。</p> <p>○地域に協力してもらい、豊かな海を守るために何ができるかを考える学習を行うことができ、山と海が繋がった自然であると確認できた。SDGsを意識できる取組となった。</p> <p>○職員の意識が高まり、児童とともにやっていこうとする場面が多く見られた。</p>	<p>○取組を学級ごとに高める工夫があると、もっと活動がよく見えるだろう。</p> <p>○環境委員会が中心になって活動できたが、委員会担当者の負担が大きかった。全職員を巻き込んだ活動を企画していく必要がある。</p> <p>○校内に設置されている太陽光発電についての情報があると自然エネルギーへの関心がもっと高まると考えられる。</p> <p>○ICTの活用により今後一層ペーパーレス化をすすめる必要がある。</p>